

新居浜工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	技術英語 1	
科目基礎情報							
科目番号	101760			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	生物応用化学科			対象学年	3		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	・ DUO 3.0 (アイシーピー) ・ 自作教材						
担当教員	島本 デイビッド						
到達目標							
1. 英語によるコミュニケーションに自信をつける。 2. 英語で自分の意見を伝えられる話題が増える。 3. 正確にアウトプットできる単語や文法が増える。 4. グループで協力して課題に取り組むことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	授業内外でのコミュニケーション課題に積極的に取り組むことができる。			授業内外でのコミュニケーション課題に取り組むことができる。		授業内外でのコミュニケーション課題にきちんと取り組むことができない。	
評価項目2	様々なトピックについて、論理的に自分の意見を述べるができる。			様々なトピックについて、自分の意見を述べるができる。		自分の意見を述べるができない。	
評価項目3	学習した語彙や文法を適切に使用することができる。			学習した語彙や文法を使用することができる。		学習した語彙や文法を使用することができない。	
評価項目4	グループでの課題やプレゼンテーションに協力して取り組み、成功させることができる。			グループでの課題やプレゼンテーションに取り組むことができる。		グループでの課題やプレゼンテーションに協力して取り組むことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
コミュニケーション能力 (E)							
教育方法等							
概要	英語を「理解する」レベルから「使える」レベルに引き上げることが、本科目のねらいです。						
授業の進め方・方法	授業では、教科書を使ったコミュニケーション課題に取り組みます。 授業外で、スピーキング課題をアップロードしてもらいます。 小テストと試験で、内容の理解度とライティングによるアウトプットを評価します。						
注意点	毎回の課題にしっかり取り組んでください。 授業内容を復習して、わからないことがあれば自ら行動してください。 すべての活動に積極的に関わってください。						
本科目の区分							
Webシラバスと本校履修要覧の科目区分では表記が異なるので注意すること。 本科目は履修要覧(p.9)に記載する「④選択科目」である。							
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Introduction		1,2,3,4		
		2週	WH-Questions		1,2,3,4		
		3週	WH-Questions		1,2,3,4		
		4週	Technology in everyday life		1,2,3,4		
		5週	Technology in everyday life		1,2,3,4		
		6週	Technology in everyday life		1,2,3,4		
		7週	Exam week				
		8週	Problems and solutions		1,2,3,4		
	2ndQ	9週	Problems and solutions		1,2,3,4		
		10週	Problems and solutions		1,2,3,4		
		11週	Healthy habits		1,2,3,4		
		12週	Healthy habits		1,2,3,4		
		13週	Healthy habits		1,2,3,4		
		14週	Speaking test		1,2,3,4		
		15週	Exam		2,3		
		16週	Review		1,2,3,4		
後期	3rdQ	1週	Giving recommendations		1,2,3,4		
		2週	Giving recommendations		1,2,3,4		
		3週	Giving recommendations		1,2,3,4		
		4週	Similarities and differences		1,2,3,4		
		5週	Similarities and differences		1,2,3,4		
		6週	Similarities and differences		1,2,3,4		
		7週	Exam week				

	4thQ	8週	The best ways to do something	1,2,3,4
		9週	The best ways to do something	1,2,3,4
		10週	The best ways to do something	1,2,3,4
		11週	Describing people, places, and things	1,2,3,4
		12週	Describing people, places, and things	1,2,3,4
		13週	Describing people, places, and things	1,2,3,4
		14週	Speaking test	1,2,3,4
		15週	Exam	2,3
		16週	Review	1,2,3,4

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	

評価割合

	試験・小テスト	課題	発表	合計
総合評価割合	60	30	10	100
基礎的能力	60	30	10	100